北見民報
NO 1077
15･6･7
発　行
北見民報社
北見市幸町1-1
TEL. 25-5121
FAX. 61-7478

横断幕などでアピール

北見革新懇が街頭宣伝・署名行動

安倍自公事項政権による「戦争立法」は、国会の審議の中で憲法破壊の危険な本質が次々に明らかになってきており、反対の声が大きく広がっています。

北見でも、革新懇が街頭宣伝署名にとりくんだのをはじめ、「何としても戦争法案にストップを」の運動が進められています。

北見革新懇は、戦争法案阻止のために今まで毎月九日、二五日に行っていた街頭宣伝に、三日を加え、毎月三回の宣伝行動を行うことにしました。

六月三日の街頭宣伝署名行動には、加盟各団体から約二〇人が参加、横断幕、プラカード、プラスターなどをかかげて、にぎやかに行われました。

日本共産党の菊池豪一、熊谷裕の両市議をはじめ、新婦人、オホーツク勤医協、革新懇の各団体が「若者を戦場に送ってはならない」「戦争する国にさせないために力を合わせましょう」と訴え、署名への協力を呼びかけました。買い物客などが快く応じてくれました。

北見革新懇では、今後も学習会、街頭宣伝、集会などに取り組むことにしています。（詳細は別掲参照）

管内全市町村巡る

共産党がキャラバン行動

日本共産党北見地区委員会は、五月一八日から二九日まで、「戦争立法反対オホーツクキャラバン」にとりくみ、管内一八の全市町村で街頭宣伝を実施しました。

それぞれの町で、団地や住宅街、商店街などで計九二回、「日本の若者を戦闘地域へ送ってはならない」と街頭からの訴えを行い、周辺へのチラシ配布を行いました。

キャラバン行動に合わせ、美幌町では街頭からの「リレートーク」、網走市ではスーパー前での宣伝行動などが取り組まれました。

日本共産党北見地区委員会では、6月にもキャラバンを行うことにしています。

戦争立法反対今後のとりくみの予定

◆革新懇街頭宣伝行動
6月9日（火）、25日（木）
いずれも午後1時　　駅前広場

◆戦争立法学習会
6月14日（日）午前10時～11時30分
市民会館4号室
講師　菅原　誠氏
（日本共産党北見地区委員会副委員長）

◆戦争法反対全道集会
6月20日（土）　午後1時
札幌市大通西8丁目広場
北見からバスがでます（無料）
北見発7：30　帰り、北見着21：30

◆戦争立法反対北見集会（集会・デモ行進）
7月3日（金）午後5時30分～
駅前広場

熊谷　裕のくまチャンネル

夏の薄着の時期になりましたが、この季節どうしても目立ってしまうのがお腹のでっぱり。

最近はちょっと気にして大好きだったラーメンをできるだけ控えていますが、その代わりに凝っているのがうどん。

国道沿いの讃岐うどんの店に毎日のように通っています。

手打ちのうどんも美味しいのですが、だしがまた、とびきりうまい。

かけうどんにイカとエビの天ぷらをトッピングし、ジャンボいなりをつけて六五〇円と値段も手頃。何よりセルフなので待たなくてもいいというのが嬉しいのです。

今年はじめの体重から約6キロ減とダイエットも順調にいっています。

さあ、明日もコシの強いうどんを食べて暴走政治とたたかうゾ！。

…でも、ラーメンが恋しい。

感じますか木（こ）の愛
オホーツク木のフェスティバル

「感じますか木（こ）の愛。」「ありがとう三〇年、これからも…」。

第三〇回目を迎えたオホーツク木のフェスティバルが五月二三日から三日間、三輪のサンドーム北見などを会場に開催されました。

オホーツク管内の木材関連業者ら一八四の団体が出展した、家具、建具、クラフトなどが展示即売されました。

また、三〇回目の記念企画として「オホーツクプロ・アマ木製品デザインコンペ」も行われ、九社二五人が応募しました。

オケクラフトの製作実演や、歴代木のフェスティバルのポスター展も行われました。

木工体験工房、コースターや経木ハガキなど実際に体験できるコーナーも設けられました。

木育コーナーでは子どもたちの歓声が響いていました。

戦争する国反対、いのちを守る社会を
北見生健会が定期総会を開催

北見生健会は五月二四日に定期総会を行い、①戦争立法を許さず、憲法を守る運動を進める、②生活保護基準の引き下げに反対し、不服審査請求や裁判闘争を支える、③次期総会まで３桁の組織をつくるなどの方針を決めました。

冒頭のあいさつで大橋和子会長は「憲法の理念を無視した生活保護基準引き下げに反対する審査請求や裁判を支援する。いのちを守るために必死に生きている私たちは、いのちを粗末にする安倍政権の戦争法案に断固反対する運動を進めよう」と訴えました。

総会では全議案が承認され、新役員を選出しました。

その後は第2部として、交流会が行われ、新会員４人が紹介されるなど、なごやかに交流しました。

2015年北見青空まつり
7月5日に開催

２０１５年の青空まつりの第１回実行委員会が５月３１日に行われ、ことしのまつりを７月５日に行うこと、焼肉を中心に交流することなどを決めました。

日時　７月５日（日）
　　午前１１時～午後１時
会場　常盤公園
会費　１，０００円

畠山和也衆議院議員の参加が決定しました。

いわぶち友「かけある記」

TPP反対！
みなさんと力をあわせて

日本共産党参議院比例候補
いわぶち　友

五月に入り、札幌・石狩、ＴＰＰキャラバンでの空知と、やっと北海道のみなさんとお会いすることができました。最初のドキドキはどこへやら、みなさんにあたたかく迎えていただき感謝の気持ちでいっぱいです。

ＴＰＰキャラバンでは、森つねと国政相談室長と「断固阻止のために力を合わせたい」という思いを伝えながら自治体とＪＡを訪問しました。

空知は日本有数の米どころです。昨年の米価暴落は深刻で、「これ以上米価が下がれば集団離農だ」「組合員の士気が目に見えて下がっている。苗づくりがうまくいかなかったとき、これまでとは違ってあきらめの声がでている」などの実態がだされ、同時に「主食の米を手放して何が農政なのか」という怒りが次々出されました。米の特別輸入枠について報道されていますが、国会決議を守ることができないことはすでに明らかであり、交渉からただちに撤退するべきです。

ある組合長さんが、紙智子参院議員、畠山和也衆院議員の国会質問を一つ一つ取り上げて話をしてくれました。地域でも、国会でもたたかいを広げる日本共産党が、全国をリードする「オール北海道」のたたかいを励ましているのだと感じました。

安全保障を声高に叫ぶ安倍首相。最大の安全保障は日本の食糧を守ることではないでしょうか。正念場のとき。ＴＰＰ反対！戦争法案反対！安倍政権の暴走をストップさせるため、引き続き全力を尽くします。